

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ほしのごアルファ

公表日 2026年1月29日

利用児童数 25名

回収数 17名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	3	1	2	・身体が大きくなって来ているので狭くなってきたなぁと感じます	東京都の設置基準により、教室の広さは児童1名に対し4㎡以上と定められています。当事業所は、75㎡あり、十分にスペースを確保しています。 ・随時、児童の心身の成長を踏まえた会議、情報共有を行い教室移動を検討します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	3		3		さまざまな視点から児童を見ることができるように小学校・中学校の教員免許や児童指導員など全員が有資格者となっております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	2		4		教室全体にジョイントマットを敷き、安全に留意しながら活動を行っています。また視覚的な誘導が出来るように掲示物等でも情報伝達を行えるようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	4	2		・夏場は汗をかくので教室が臭いました窓を開けながら空気の循環に心掛けていただきました ・換気のための窓は開いているが、対角線上の窓が空いていないため換気できていないように感じることがある。	教室内の清掃、消毒は毎日行い、清潔な環境を保てるようにしております。 活動等で怪我が予測される危険箇所にはコーナガードを設置しており安全に留意しながら活動を行っています。 教室内の換気に関しまして出入口って左側の窓は状況に応じて全て開けさせて頂いておりますが、空気清浄の使用、臭いの籠りやすい時期は指導室のドアを開け空気の通り道を確保いたします。
適切な 支援 の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1		2		児童の特性に合わせた促しや対応を専門職員を交え周知し、共通認識で活動を展開しているようにしています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	2		1		ホームページにて支援プログラムの公表を行っています。「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域を踏まえた支援を提供しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1				個別支援計画に基づいた期間内（6ヶ月に1回）で面談を行っています。保護者、児童発達支援管理責任者、児童指導員等で児童の成長と課題について話し合いを行い、個別支援計画書を作成しています。児童の変化に応じて個別支援計画書の見直しも随時行っています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13			4		放課後等デイサービスガイドラインと照らし合わせ、児童に合わせた項目に設定しながら具体的な支援内容、目標を設定しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	1		1		計画に沿った支援が行えるように職員全体で情報の周知を行い、共通認識を持って対応を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	3		1	・フィードバックを読み返すと同じ内容を繰り返り返しやっています	日々のミーティングでその日の療育内容を話し合い、どのような意図で行うのか共有することで、活動がマンネリ化しないように療育を実施しています。 個々の個別支援に沿った内容でサービス提供記録を記載している為、同じ内容の繰り返しの認識ではなく、行っている内容は日々異なる内容活動を行っています。随時、活動、児童の様子の見学は可能な為、是非見学いただきたく存じます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	4	5	4		今年度はほしのご夏祭り、ドッジボール大会、クリスマスコンサートを開催する事が出来ています。今後も、地域交流イベントへの参加や企画を検討してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16		1			利用契約時に読み合わせや詳細の説明を行っています。また契約内容に変更が生じた場合は随時お知らせを配布し、変更内容に関して再度保護者の皆様へご説明をさせていただきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15			2		保護者の方と一緒に支援内容を確認し、面談時にご相談いただいた話を踏まえてご納得いただける内容であることを確認した上で、同意のサインをいただいております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	6	2	2		ほしのこグループでの保護者会では、長年ご利用いただいている保護者の方からの事例の共有等も行われました。また引き続き日々のフィードバック時、HUGのメッセージ機能等で保護者様方が感じている困り感や些細な事でも構いませんのでお気軽にご相談をいただき、具体的な対応方法をお伝えしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	13	4			・日頃からはありません こちらからお話しするとそれについて返答をくださいます ・あったこと、思った事などを共有していただけで助かっています。	HUGのサービス提供記録にて児童の様子や支援内容をご確認いただいております。保護者対応時にその日のフィードバックをお伝えしておりますので、HUGへのコメントやお電話、相談室を使用して、学校やご家庭、ほしのこでの様子をお伺いできればと思います。面談をご希望の方は職員までお申し付けください。また、毎朝のミーティングで児童の様子や保護者からのご意見、ご相談の情報共有も行っております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	2	1			児童発達支援管理責任者のみではなく、全職員が対応できるよう引き続き努めていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	3			・共に成長を見守って頂けて、助かっています。	今後も保護者の方を含め寄り添った支援を行えるよう努めていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	2	3	5		保護者会や夏祭り、クリスマスコンサート等季節ごとのイベントを開催し、保護者同士、兄弟同士の交流の場を設けています。引き続き、交流の場を設けていけるようにしていきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	3	1	2		新規契約時に相談支援や苦情・相談窓口がある事をお伝えさせて頂いております。また教室内にて掲示も行っています。相談の申し入れがあった場合は随時予定の調整を行っております。必要に応じて面談の提案をさせていただく場合もございます。ご要望がありましたら、口頭だけでなくHUGやお電話でも受け付けております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	1	1			児童については、視覚や聴覚情報を優先にし、個々に応じてのコミュニケーションや課題対応を行い、分かりやすく簡潔に伝える事を心掛けております。保護者の方々については、意思疎通や情報伝達に行き違いの無いよう電話やHUGで連絡を行っています。
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	3		3		Instagram、Facebookにて日々の活動を紹介しておりますので是非ご覧ください。自己評価の結果公表につきましては、本社（株式会社スター・フィールド）のHP、HUGにて掲載させていただきます。掲載いたしましたらお伝えさせていただきますのでご確認ください。	
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	1		1		個人情報に記載されている書類については、鍵付きの書庫にて管理をしています。契約の際に同意をいただく緊急時の医師への情報提供、他事業所との照会、事故発生時の情報提供以外の外部への流出はありません。	
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	3	1	3		各マニュアルについては、教室に保管しておりますのでご覧になりたい場合にはお声掛けください。また教室へAEDを設置し講習を行うなど、緊急時に備えた訓練を行っております。	

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	3		4	・分かりません	避難訓練に関しては、年に2回以上実施を義務づけられておりますが、必要に応じて「地震」「火災」「不審者」等を想定した訓練を行っています。いつ、どんな時でも対応できるよう複数回実施し経験が積めるよう取り組んでいます。また、避難訓練を実施した場合はSNS等で実施状況をお知らせしています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15		1	1	・そうであってほしいです	ヒヤリハットの共有を行い次の対策や動きを模索し同じ事例を繰り返さないよう努めています。また危険箇所にはコーナガードを設置し劣化が見受けられた際は新しいものへ張り替えを行っています。 教室入口には補助錠の設置、教室裏口の扉を開閉した際に音が鳴るブザーを設置しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	1	4	・幸いまだその経験はありません	ご意見ありがとうございます。 日々の活動の中で怪我が発生する場面、場所を予測して職員配置を行い安全に活動を展開出来る環境設定をしています。また万が一怪我等が発生した場合は保護者対応時に状況説明とご自宅の様子を見て欲しい事を伝え、何かあればご連絡を頂く流れをお伝えしております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15		1	1		引き続き、児童が安心して通所できるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	5	2			児童が安心・安全に過ごすことができ、通所を楽しみにするような教室作りに引き続き取り組みでまいります。また、自主的に「やってみたい」と思える活動を取り入れることで、児童が達成感を得ることができるよう日々職員間で話し合いを行っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	3		1	・最低でも週3の通所が必要だとお聞きしていましたが、週1の通所も可能なのでしょうか？ ・不安になることが多々あります	児童の成長や課題を様々な視点で捉えながら、自立に向けた支援を実施してまいります。 不安感や疑問点等、保護者対応時、HUG等でお気軽にご相談ください。 継続的な療育の観点から週2回以上の通所利用をお願いしております。